

令和5年度「衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援事業」採択一覧

事業名	事業者名	分野	事業内容	実証地域
北海道沿岸に於ける、将来の赤潮予報への応用を目的とした、衛星データと漁獲データを活用した、検索エンジン（好漁場）の開発	オーシャンソリューションテクノロジー株式会社 【本社：長崎県】	漁業	令和3年、北海道にて初めて大規模な赤潮による漁業被害が発生したが、北海道では赤潮の発生が従来想定されておらず、九州地域で収集されているような赤潮に関するデータが存在しない。 本事業では、沿岸漁業者の操業情報を用いて北海道沿岸の豊漁が期待できる漁場を検索し、北海道沿岸でも当社のロジックが適用可能である事を実証し、将来の赤潮予報への基盤構築を試みる。	道東地域
SAR衛星データを活用したサーモン養殖適地判別	株式会社グリーン&ライフ・イノベーション 【本社：函館市】	漁業	北海道ではサケの来遊及び漁獲量減少を背景に、サーモン試験養殖が各地で開始されている。今後は、生産量拡大に向けた大規模化・沖合展開が見込まれるが、静穏海域条件を満たし、生簀設置可能な地先の選定が課題となっている。 そこで、国内民間SAR衛星による海面撮像データから静穏海域を詳細に抽出し、これまでの研究成果である飼育好適環境条件と組み合わせることで、適地情報を提供し、道内の養殖業成長産業化施策に貢献する。	函館市 木古内町 福島町 松前町
酪畜飼料の安定生産に向けた人工衛星画像実用性評価事業	株式会社サングリン太陽園 【本社：札幌市】	農業	酪畜/畜産地域の国内自給飼料生産量の増加、牧草地の植生改善、草地整備が重要とされている。加えて、現在の植生調査方法は現場の労力負荷が課題とされ、省力的に管轄範囲を把握する情報が望まれている。また、海外情勢影響による飼料高騰や環境配慮への対策も必要とされている。 本実証では、人工衛星データを解析し、省力的に飼料生産管理を資する情報を創出し、新しい防除手法を加えた飼料作物の生産管理体系の確立を目指す。	千歳市近郊
	国際航業株式会社 【本社：東京都】			